

氏名	岡 尾 昭 二 郎
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 1176 号
学位授与の日付	昭和56年3月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	頭蓋内占拠性病変による急性頭蓋内圧亢進の研究 ——とくに急性頭蓋内圧亢進時の局所脳血管 緊張の部位的变化について——
論文審査委員	教授 大月三郎 教授 寺本 滋 教授 森 昭胤

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

頭蓋内圧亢進に伴う脳血管緊張の変化をみるために、硬膜外バルーン加圧法により急性頭蓋内圧亢進犬を作成し、2本の局所脳血流測定プローベを用いて脳の種々の部位のCO₂負荷に対する局所脳血流の変化、頭蓋内圧の変動を検討した。

頭蓋内圧を段階的に上昇させた時、局所の脳血管緊張の部位による相違が明らかとなった。局所脳血管緊張は加圧バルーンの存在する占拠性病変の近傍部より次第に障害されてゆき、反対側半球にも障害がおよんで究極のVasoparalysisの状態に至る。しかしその場合にも占拠性病変からの距離、同一半球内か否かという要素の他に、頭蓋内解剖学的構造に基づく要素も関与している。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は硬膜外バルーン加圧法による急性頭蓋内圧亢進イヌについて、CO₂負荷に対する脳血管反応性を局所別に調べたものである。頭蓋内圧の上昇と局所脳血管緊張の変化との相互関係について、重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。